

○プログラム名：脳神経外科専門医コース

○プログラムの概要（目標、特色など）

脳神経外科専門医試験は学会認定試験の中では難易度が高い試験として知られている。しかし本教室においては例年ほぼ100%の高い合格率を維持している。このことは本教室の卒後教育が優れていることを示している。本教室は主要脳神経疾患をまんべんなく経験することで、また最先端の技術導入においても他施設に比較して秀でていることでこれらの実績が築き上げられている。本教室の後期研修プログラムで履修することで技術・知識において幅広いかつ深淵な脳神経外科学を修得でき、その結果として脳神経外科専門医試験合格は容易となっている。

○年度毎の研修内容（例）注：4年目以降は、希望に応じて研修内容が異なります。

*1年次

- 1) 神経学的診察法のマスター
- 2) 全身管理法の習得
- 3) 術前術後管理の習得
- 4) 神経放射線学的検査法の技術と読影法の習得
- 5) 一般的外科的処置、腰椎穿刺、CVライン設置法、気管切開法の習得
- 6) 脳神経外科手術：穿頭術（脳室ドレナージ、慢性硬膜下血腫など）の習得、すべての手術の第2助手
- 7) 学会発表：地方会、院内研究会
- 8) 麻酔科研修（2ヶ月）にて麻酔全身管理の習得

*2～3年次

- 1) 学位取得のための研究テーマの設定と実施（希望に応じて）
- 2) 脳神経外科手術：基本的開頭術、頭蓋形成術、脳室腹腔短絡術、頭部外傷全般、高血圧性皮質下出血などの習得、major operationの第1助手
- 3) 国内外学会発表
- 4) 症例報告論文作成発表

*4年次～

- 1) 筆頭主治医として病棟、外来診療担当
- 2) 脳神経外科手術：major operationを指導医の下、術者として行う
- 3) 学位論文の作成習得
- 4) 国内外学会発表
- 5) 論文作成発表
- 6) 日本脳神経外科学会専門医資格習得

○週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土
8:00	検討会 抄読会				検討会	退院カンファ
9:00	手術	病棟回診	手術	病棟回診	手術	病棟回診
13:00	病棟回診	検査	病棟回診	検査	病棟回診	セルフアセスメント
17:00	検討会 (週1回いずれかの日に当直)	院内研修会				

○取得できる資格

- 1) 医学博士（個々に応じて）
- 2) 日本脳神経外科専門医（必須）
- 3) 日本脳卒中学会専門医（後期研修5年以降）
- 4) 日本脳神経血管内治療学会専門医（後期研修5年以降）
- 5) 日本神経内視鏡認定医（後期研修5年以降）

○プログラム終了の評価・認定方法

上記に掲げた専門医を取得することによってプログラム終了と評価します。

○処遇・待遇

- ・初期の3年間は後期研修医として月額20万円が支給されます。当直を行った場合には1回につき9800円が支給されます。
- ・週1日（半日ずつであれば2日）の院外勤務が可能です。これに対する給与は勤務先から支給されます。
- ・健康保険、厚生年金、労災保険に加入します。
- ・4年目以降の処遇に関しては、病院の規定に従います。

○その他

医師として専門性の高い、高度な医療を目指す方の期待に沿うプログラムです。